



平成27年4月24日

各位

上場会社名 株式会社アバールデータ  
 代表者 代表取締役社長 広光 勲  
 (コード番号 6918)  
 問合せ先責任者 管理本部部长 大関 拓夫  
 (TEL 042-732-1000)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年9月19日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,260	345	385	235	37.08
今回修正予想(B)	6,350	430	470	300	47.04
増減額(B-A)	90	85	85	65	
増減率(%)	1.4	24.6	22.1	27.7	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	6,204	429	480	301	48.91

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,000	270	315	200	32.00
今回修正予想(B)	4,240	365	405	285	44.69
増減額(B-A)	240	95	90	85	
増減率(%)	6.0	35.2	28.6	42.5	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	4,180	367	422	281	45.63

(注)業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

#### 修正の理由

##### (1) 連結

当期における半導体業界は、大手半導体メーカーの次世代プロセス関連の設備投資により、半導体製造装置関連市場における需要は、第2四半期累計期間において生産面の調整が進みましたが、第3四半期以降は、回復基調で推移いたしました。また、自社製品・画像処理モジュールにおいては、新製品の立ち上がりに加え、新分野での展開が順調に推移しております。このため、平成26年9月19日に公表した売上高の修正予想数値を上回る見込みとなりました。また、営業利益、経常利益及び純利益におきましても、売上高の増加及びこれに伴う生産稼働率の改善ならびに自社製品・画像処理モジュールが好調なことによる売上総利益の向上によりそれぞれの予想数値を上回る見込みとなりました。

##### (2) 個別

連結における修正理由同様、個別においても前回の業績予想を修正いたします。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年9月19日発表)	—	—	—	7.00	12.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	15.00
当期実績	—	5.00	—		
前期実績 (平成26年3月期)	—	6.00	—	9.00	15.00

#### 修正の理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要施策の一つと考え、安定的な配当にも考慮しつつ、各期の連結業績に応じた利益の配分を基本方針としております。そして将来の企業価値向上に向けた事業投資に伴う中長期的な資金需要や財務状況の見直しなどを総合的に勘案し、連結配当性向30%を基本に株主の皆様への成果配分を行ってまいりました。

このような方針のもと、期末の配当予想につきましては、既述の業績予想の修正並びに株主の皆様への利益の配分の基本方針を考慮し、平成26年9月19日に発表した配当予想を上記のとおり修正いたします。

以上